

基盤整備直後における法面管理向け「イブキジャコウソウ」の経営評価

【1 イブキジャコウソウを導入した場合の経営評価】

100m² 当たり経費(変動費+労働費)は41,093円、作業時間は約48時間です。(表1)

費目	100m ² 当たり費用 (円)
肥料費(定植時の肥料)	704
農薬費(定植前の除草剤)	150
諸材料費(鉢土、用土)	2,939
小農具費(植穴機械、除草剤噴霧器)	392
変動費計	4,185

注1) 変動費は、平成20年に設置した実証圃(奥州市水沢区、ほ場区画80aの3面法面400m²)のデータを100m²に換算している。

注2) また、変動費は、定植年だけに掛かる単位あたり経費である。

作業内容	100m ² 当たり 労働時間	100m ² 当たり 労働費
育苗	13.1	10,118
定植	27.7	21,329
水管理	3.9	3,003
雑草管理	3.2	2,458
計	47.9	36,908

注1) 労働時間も上記変動費同様、平成20年に設置した実証圃でのデータを100m²に換算している。

表1 イブキジャコウソウの導入経費と労働時間



図1 イブキジャコウソウの定植作業状況

慣行の草刈り作業と比較した場合、100m² 当たりの年間労働時間は定植3年目より下回ります。また、単年度に係る労働費は、定植2年目より慣行を下回ります。(表2)

体系名	作業項目	単年度の作業時間と労働費(単位:時間、円)									
		1年目		2年目		3年目		4年目		5年目	
慣行	草刈り	1.5	2,835	1.5	2,835	1.5	2,835	1.5	2,835	1.5	2,835
	計	1.5	2,835	1.5	2,835	1.5	2,835	1.5	2,835	1.5	2,835
イブキ ジャコウ ソウ	育苗	13.1	10,118	0.0		0.0		0.0		0.0	
	定植	27.7	21,329	0.0		0.0		0.0		0.0	
	水管理	3.9	3,003	0.0		0.0		0.0		0.0	
	雑草管理	3.2	2,458	2.4	1,844	1.4	1,106	0.9	664	0.4	332
	計	47.9	36,908	2.4	1,844	1.4	1,106	0.9	664	0.4	332

表2 単年度労働時間と労働費の比較(100m² 当たり)

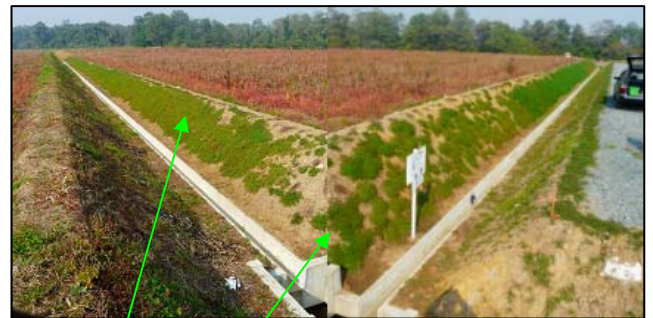


図2 定植後の法面全景

定植後3ヶ月で70%以上の法面被覆になります

【2 留意事項】

イブキジャコウソウの経営評価は、基盤整備直後の雑草が少ない畦畔法面に植栽した試験区のデータに基づいています。雑草が繁茂している法面の場合では、定植前後の除草作業時間が増加します。

【3 効果】

基盤整備直後における法面除草作業の省力化、環境保全活動の推進につながります。

【4 適応対象】

関係機関等の指導者等